

教科	美術	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2年美術との出会い (自己紹介「私と美術」・作品鑑賞井上直久) 「心のイメージを形に」 平面構成プリント(演習)	6	・感情やイメージなどを形や色彩などで表すことに関心を持ち、感じ取ったことや考えたことを基に主題を生み出し、形や色彩、構成などの効果を考え材料の特性を生かして創造的に絵や立体で表す。	○形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、形や色彩の組み合わせを全体のイメージで捉えることを理解している。 ○点描のペンや絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	○感情やイメージなどの心の世界を基に主題を生み出し、形や色彩、構成などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
なんでこれが美術なの？	2	・現代美術に関心を持ち、物と場所、大きさ、形や色彩、制作の様子などに着目し、イメージを捉えるなどしながら、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などについて考えるなど見方や感じ方を深める。	○物と場所、大きさ、形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴や制作の様子などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	○現代美術の美しさ、面白さを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に現代美術の面白さや考え方などに関心を持ってよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

令和8年度 評価規準

学校名：江戸川区立鹿骨中学校

<p>ピカソと岡本太郎 「絵は見た人の目と心でよみがえる」</p>	<p>2</p>	<p>・二人の作家の生き方に関心を持ち、形や色彩、構図や配置などに着目し、思いの表現を捉えるなどしながら、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などについて考えるなど見方や感じ方を深める。</p>	<p>○形や色彩、構図や配置が感情にもたらす効果や、造形的な特徴や作者の背景などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p>	<p>○現代美術の美しさ、面白さを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に現代美術の面白さや考え方などに関心を持ってよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>浮世絵の魅力</p>	<p>1</p>	<p>・浮世絵のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。</p>	<p>○構図や色彩が感情にもたらす効果や、線、彫りや摺りなどの特徴を基に、作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解している。</p>	<p>○浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、版画としての特性、制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、版画としての特性、制作者たちの意図と創造的な工夫などや美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>「西洋VS日本」 文化の出会いがもたらしたもの</p>	<p>2</p>	<p>○ジャポニスムの表現の特色や時代背景などに関心を持ち、作品の特徴や日本美術の作風がどのように生かされているかなどを捉え、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。</p>	<p>○構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象がどのように生かされているかを捉えることを理解している。</p>	<p>○ジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的にジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

<p>「色と光の命名体」から「視点の冒険」へ</p>	<p>10</p>	<p>・材料の特性や機能性を生かしてつくることに関心を持ち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。 ・普段とは違った視点から身近な風景を見つめ、感じ取ったイメージなどから主題を生み出し、構図の工夫や効果などを考え、材料や用具の特性を生かして創造的に写真で表す。</p>	<p>○材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 ○形や色彩などが感情にもたらす効果や、見上げる、見下ろす、近づくなど視点の位置による見え方の違いなどを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。</p>	<p>○材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、美しさと材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 ○未知のイメージと材料の魅力との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ○視点の違いや光の効果の工夫による変化を基に主題を生み出し、構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ○造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
----------------------------	-----------	--	--	---	--

<p>楽しめる造形をつくる 「するするくん」(木のおもちゃ)</p>	<p>8</p>	<p>・材料の特性や機能性を生かしてつくることに関心を持ち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。</p>	<p>○材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>○材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 ○使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性を生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>パブリックアート 暮らしやすさのデザイン</p>	<p>4</p>	<p>・使う人の立場や気持ちを考えてデザインに関心を持ち、機能と美しさの調和、使う人や場所などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。</p>	<p>○形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 ○材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。</p>	<p>○機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、人への優しさと形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 ○使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ○美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>